



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年11月21日
NO. 100



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

太中生の成長を感じる1時間！

11月16日（水）、大仙市教育委員会から中山先生（昨年は本校にも勤務していました）をお招きして、1年A組で数学の授業研究会がありました。

「身の回りのことに関数の関係を見出して、それを比例とみなして解決する」ことをねらいとした授業でしたが、『意欲的に授業に臨む姿勢、友達と学び合いながら、自分を、自分たちを高めようとする姿、友達のよさを認め合う温かさ』などを感じました。中山先生には、そんな子どもたちの姿に加え、多様な視点からの発表、発表に積極的な姿勢を高く評価してくださいました。順調に成長している太中生を実感する授業研究会でした。



地域に学ぶ…SDGsの取組



11月18日（金）、1年生が、宮腰精機株式会社国見工場取締役工場長の藤原鈴司さんを講師に、宮腰精機の仕事の内容とSDGsの取組について学びました。

- ①様々な印刷機械を制作している業務内容
 - ②環境への取組として、損紙を減らし二酸化炭素を削減するための取組、それをさらに進めるためのAIを搭載した世界初のアナログ印刷機械の開発
 - ③福祉への取組として、岩手県盛岡市の会社「ヘルボニー」との提携、大仙市出身のアーティスト小野崎晶さんとのコラボ
- などを伺い、驚きの表情で話を聞いたり、メモをとったりしていた1年生でした。



藤原工場長からは『学校の勉強は将来につながる。社会に出てから役に立つ。いろいろな学びを通して、視野を広げていってほしい。』とのメッセージをいただきました。